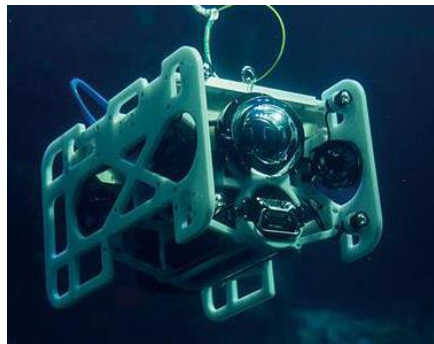


研究シーズ製品化支援事業について

ディープテック分野における研究シーズ等の事業化・社会実装をめざし、
県内中小企業のみなさまの実証実験の実施を支援します！



どのような支援が受けられますか？



実証実験の実施にかかる経費の補助



有識者によるビジネス化に向けた伴走支援 が受けられます。

補助金

■ 補助対象事業

ディープテック分野における研究シーズ等の事業化に係る実証実験の実施

※ ディープテック：創薬、医療、ヘルスケア、バイオ、農業、食品、AI/IoT、
ロボティクス、環境、エネルギー、素材、宇宙等、
長期の研究開発に基づく具体的技術シーズを有するもの

※ 研究シーズ：製品化・実用化に至っていない研究

■ 補助金額

上限：250万円

補助率：1/2

■ 補助対象者

ディープテック分野における研究シーズ等の実用化を目指す県内に拠点を有する中小企業

■ 補助対象経費

人件費、旅費、通信運搬費、印刷製本費、原材料費、会場借料、機械装置購入費、
技術コンサルタント料、外注加工費、設備の改良・修繕費、調査・分析外注費、
技術導入費、機械装置等借料・損料、雑役務費、委託費 等

伴走支援

- ・ 実証実験アドバイザーによる月1回程度の伴走支援を実施いたします。
(本アドバイザーに係る経費については、県が負担)
- ・ 知財取得やリスクアセスメントなど、支援内容が多岐にわたる場合は、複数のアドバイザーからの助言も可能です。

■過去の採択事例

年度	事業者名	実証概要
R 3	(株)ヒューマンサポートテクノロジー	可視カメラとサーモカメラによる牛体温の自動計測
	(株)Full Depth	水中ドローンを用いた水中インフラ点検・作業の実用化
	(株)モットアイナジー	廃熱を主とする実用的熱発電ユニットの開発
R 4	(株)アプライド・ビジョン・システムズ	ドローン/車両による撮影映像のオルソ画像生成システム
	(株)Closer	三品産業の生産ラインの省人化ロボットシステム
	(株)ツインカプセラ	超高性能断熱保冷容器技術のバイオメディカル分野への適用
	テクノハイウェイ(株)	橋梁点検のための劣化損傷自動検出技術
	(株)マテリアルイノベーションつくば	世界初のグラフェンキャパシタ を活用した多機能スマート街路灯
R 5	茨城県森林組合連合会	電動クローラ型 1 輪車を活用した森林作業の効率化に向けた急傾斜地対応型アウトリガーの実証
	ピクシーダストテクノロジーズ(株)	ガンマ波サウンド技術を組み込んだ認知症予防のための音楽療法プログラム開発と検証
	(株)LIGHTz	茨城県内の中小加工業における 3 次元データを用いたナレッジ蓄積と活用の促進（実地検証）
	(株)リグノマテリア	石油代替用途改質リグニン製造プロセスにおける副産物の有価物化
R 6	アルバファインテック(株)	生ごみのたい肥化処理にて袋ごと処理される生分解性ポリ袋の分解期間短縮に向けた素材開発に伴う液体添加ポンプの作成、および製造方法の確立
	(株)Qception	健康モニタリングに向けた皮膚ガス・呼気の二オイデータ収集
	スターエンジニアリング(株)	宇宙用省エネモータの開発
	(株)Nano Chemix	光学樹脂レンズユニット向け高屈折率コンポジット材料の開発

■詳しくはこちら↓

https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/kagaku/kenkyu/robot_top.html



<お問合せ先>

茨城県産業戦略部技術振興局科学技術振興課研究開発推進グループ

電話：029-301-2499

E-mail：kagaku02@pref.ibaraki.lg.jp